

# 福島医大 医学生通信

Vol.16  
2018.9

## ステップ・アップ・セミナー

当院では、毎週研修医セミナー室やスキルラボで研修医向け勉強会ステップ・アップ・セミナーを開催しています。

### 【8・9月のステップ・アップ・セミナー】

- 8/21 救急外来で役立つ産婦人科疾患
- 8/29 救急症例検討会
- 9/4 糖尿病セミナー
- 9/20 総合内科勉強会
- 9/25 漢方について
- 9/26 救急症例検討会

白河厚生総合病院の鈴木先生にお越し頂き、「救急外来で役立つ産婦人科疾患」について講義をしていただきました！



ステップ・アップ・セミナーの様子



### 【糖尿病セミナー】

当院糖尿病内分泌代謝内科の待井先生に「インスリンの使い方」について講義をしていただきました！

## 民間医局 レジナビフェア 2018 仙台 に出展します！

### 民間医局レジナビフェア 2018 仙台 ～臨床研修プログラム～

日時

2018年10月28日(日)  
12:00～16:00

場所

仙台国際センター 展示棟 展示室  
(宮城県仙台市青葉区青葉山無番地)

当院の指導医や研修医が直接皆様の  
疑問・質問にお答えします☆  
ぜひお越しください！

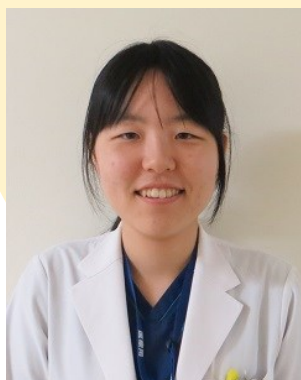


過去のレジナビの様子

## たすき掛け研修の魅力

私は、プログラムCのたすき掛けコースを選択し、1年目は公立藤田総合病院、2年目は福島県立医科大学附属病院で研修をしています。このプログラムのメリットは、市中病院と大学病院の良いところ取りができることです。

市中病院では、common disease がより多く診ることができ、豊富な臨床経験を積むことができます。大学病院では、専門性の高い症例への系統立てた考え方を勉強したり、他科へのコンサルトのタイミングなどを学んだりできます。大学、市中両方を経験することで、自分の将来なりたい医師像をイメージしやすくなると思います。また、自由にプログラムを組み合わせることができるのも魅力です。2年目でも、決められた月単位内であれば外病院で研修することが可能で、1年目の研修病院で研修することもできるため、慣れた環境でスムーズに研修をすることができます。



大学、市中病院とも指導医の先生方は熱心で丁寧に指導して下さり、医療人育成・支援センターの方も私たちが研修しやすいようにサポートして下さるので環境も整っています。研修医室には一人ずつの机があり、同期や後輩と勉強したり、困ったときは相談し合ったりできる場となっています。

研修病院を迷っている方は、是非一度福島医大に見学に来ていただければと思います。

たすき掛け研修を考えている方の参考になれば幸いです。

福島県立医科大学附属病院 研修医2年次

鈴木 二妙香 先生（福島県立医科大学出身）



## 病院見学も随時受け付けています！

※12/29～1/3及び土日祝日は病院休診の為、見学できませんのでご了承願います。

☆卒後臨床研修病院HP☆

<http://www.fmu.ac.jp/home/anzen/sotugo/visit/>

お申し込みは  
こちらから



## お問い合わせ

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

TEL:024-547-1047（直通）FAX：024-547-1715

E-mail: [cmecd@fmu.ac.jp](mailto:cmecd@fmu.ac.jp) / HP : <https://www.fmu.ac.jp/home/cmecd/index.html>

